林高在校生の高校 LIFE

林野高校通信

Our teachers
生徒による先生へのインタビュー

2023年度 冬号

林野の名物先生特集

忠政 実来
- 担当教科：保健体育
- 担当部活動：剣道

Q 林野高校の好きなところはどこですか。
挨拶がよくできるところです。誰にでも自分から挨拶をしている姿をよく見かけます。

Q 好きなスポーツはありますか。
バドミントンです。打ち合うだけで楽しいと思えてくるのが不思議ですよね。実は社会人になって大会に出たこともあります…（初心者クラス）。

Q なぜ先生になろうと思ったのですか。
部活動に一生懸命だった高校生活、頑張っていることを本気で応援してくれた先生方に影響を受け、高校教員を目指しました。また、体育なら好きなスポーツを活かせると思いました。

Q 今後の目標はありますか。
ケガや病気をせず健康に過ごすことが一番の目標です。そして剣道を続けていくことはもちろん、その他さまざまなスポーツを経験してみたいと思っています! トレッキング（登山）とかサーフィンとか弓道とか。

Q 中学生に向けてアピールをお願いします。
どんな進路であっても、自分の目標に向かって頑張れる雰囲気や仲間づくり、先生方との出会いがあります。県北出身だと知っている友達や先輩も多いかも?勉強も部活も学校行事も全力で楽しめます。みなさん一人ひとりの夢や目標を応援しています!

インタビューした生徒：倉松司（勝央中学校出身）
普段、部活動や学校生活等で話す機会が多々あったが、きちんと先生について話を聴くことはなかったので、よい機会になりました。

廣瀬 天昌
- 担当教科：地理歴史
- 担当部活動：陸上部 サッカー部

Q 林野高校の好きなところはどこですか。
生徒です。あいさつもしてくれて素直で明るくやるときにはやる人たちです! 生徒をリスペクトする毎日です!

Q 好きなスポーツはありますか。
サッカーです。特に「アーセナル」というイギリスのチームは僕の「命」です。

Q なぜ先生になろうと思ったのですか。
①小さなころから好きだった、日本や世界の色々な地域の歴史や文化、街並みの美しさを自分自身もっと知り、そして色々な人とその面白さや美しさを分かち合いたかったからです。
②小学生の時、先生になろうとは全く思っていませんでした。そんな時に担任の先生に「廣瀬君は絶対に学校の先生になる。僕には見える。」というお告げを受けました。

Q 今後の目標はありますか。
先生としては、もっと授業でもクラスでも、生徒に安心感を与えてあげられる先生になりたいです。プライベートでは、いつか必ずイタリアに住みます。

Q 中学生に向けてアピールをお願いします。
林野高校は、他の学校ではあまり経験できない先進的な授業にチャレンジしている学校です。そしてその授業は全て「生徒のみなさんが"主役"になる」ことを目指しています。きっと、いや必ずみなさんにとって「面白い」経験ができるはずです。生徒のみんなは、授業や部活、国際交流にアグレッシブに、手を取り合って、生活をしています。大きく来てくれるみなさんを受け入れようという空気感が林野高校には満ち満ちています。ぜひ、林野高校に来てください!

インタビューした生徒：定兼笑子（勝央中学校出身）
先生のいろいろな体験談を聞くことができて良かったです。

山田 雅之
- 担当教科：国語
- 担当部活動：野球部、美術部

Q 林野高校の好きなところはどこですか。
生徒が良いところ。生徒の人柄がすごく良くて好き。安定感が抜群で良いなと思う。学校は嫌になることはあっても、生徒は嫌になることはない。

Q 好きなスポーツはありますか。
野球が一番。でもラグビーも好き。五郎丸が出場していた時からラグビーが好きになりました。

Q なぜ先生になろうと思ったのですか。
中学校の時の社会の先生であり野球部の顧問の先生がきっかけ。厳しい先生だった。その時に厳しさを教えてもらえたのがありがたかった。

Q 今後の目標はありますか。
生徒の卒業と進路決定。部活では甲子園!

Q 中学生に向けてアピールをお願いします。
林野の自慢は生徒だと思ってます。

インタビューした生徒：芦田由來（勝北中学校出身）
藤本未来（柵原中学校出身）
生徒想いのとても熱い先生で学年主任で良かったなと思いました。普段聞けない話まで聞けてすごく良い経験になりました。カリスマでした。

瀬田 幸一郎
- 担当教科：理科（化学）
- 担当部活動：バスケットボール部

Q 林野高校の好きなところはどこですか。
一言でいうと、生徒がいい!日々の授業が楽しいです。授業はもちろん、いろいろなことに積極的に挑戦する生徒もたくさんいます。素直でピュアな生徒が多く、自然と応援したい気持ちになります。

Q 好きなスポーツはありますか。
広く浅く、いろんなスポーツを観るのが好きです。特に、オリンピックとかワールドカップとか、トップレベルの試合は見ていてテンション上がります。

Q なぜ先生になろうと思ったのですか。
大学生時代、塾でアルバイトをしていました。短期間でも生徒が変わっていく様子を見て、ほんのわずかかもしれないけれど、誰かの人生に関われる、とてもやりがいのある仕事だと感じました。「高校で３年間を一緒に過ごしてみたいな」と思ったことがきっかけです。

Q 今後の目標はありますか。
情熱大陸に出る!プロフェッショナルでも可!

Q 中学生に向けてアピールをお願いします。
いい先輩がたくさんいます!
一生懸命頑張るみんなの「夢」を全力でサポートします!

インタビューした生徒：和田遥香（勝田中学校出身）
三島美咲（美作中学校出身）
普段通りの先生で心よくインタビューを引き受けてくれて嬉しかった。冗談を交えながらインタビューをしてくださり、とても楽しくできました。

有田 育子
- 担当教科：国語
- 担当部活動：琴部

Q 林野高校の好きなところはどこですか。
美作の人が優しく、自然豊かな中で学べるところです。

Q 好きなスポーツはありますか。
自分でするのは苦手ですが、サッカー観戦や卓球の試合をテレビで見るのが好きです。

Q なぜ先生になろうと思ったのですか。
営業事務として民間で働いていた時に、休日出勤当たり前の生活を送る中で、仕事が計画的に進まず、休めず困っていました。民間を辞めて教員になった友人が「この仕事は時間の管理が自分でできるし、何よりもやりがいがあるよ」と楽しそうに言っていたので、私もやりたくなったから。

Q 今後の目標はありますか。
趣味の書道でもう1つ上のレベルに行きたいです。岡山県書道連盟の会員になって３年。師匠の字に近づこうと必死で書いてきましたが、これからは自分で使う字や構成を考えて書けるようになりたい。

Q 中学生に向けてアピールをお願いします。
先生たちの面倒見がとても良く、生徒一人ひとりが大切にされ輝ける学校だと思います。

インタビューした生徒：山本萌果（勝央中学校出身）
今後の目標など先生自身のことを聞く機会はなかなかないので、インタビューを経験することができてとても良かった

岡田 誠
- 担当教科：理科（物理）
- 担当部活動：ソフトテニス部 天文気象部

Q 林野高校の好きなところはどこですか。
校外や地域での活動に積極的に挑戦する生徒が沢山いるし、それを応援してあげられる学校だということ。

Q 好きなスポーツはありますか。
単純に大谷翔平や井上尚弥、藤井聡太のような超越した活躍を見せる日本人に感動します。サッカーはオランダ代表のスピリッツが大好きです。

Q なぜ先生になろうと思ったのですか。
科学的、論理的に物事を捉え、社会を明るくする子どもを育てたかったから

Q 今後の目標はありますか。
未来の学校はどんな姿か。AIによる自動化と効率化の果てに学校は今の形であり続けるだろうか。メタバースの中で学校や授業や部活動が営まれるとき、そのときの教育の先頭を走っていたい。それが目標です。

Q 中学生に向けてアピールをお願いします。
ＩＣＴが得意な林野高校からなら、世界に働きかけることができます!世界との距離を縮めたい人は、林野高校でともに学びましょう!

インタビューした生徒：井上未涼（大原中学校出身）
普段聞けないことを聞けて良かったです。岡田先生独自の考え方がおもしろくインタビュー時間もたのしかったです。

林野高校は 授業 進路指導 ＰＢＬ（課題解決学習） 学校行事 国際交流 を通して 生徒の成長を促します。

HAYASHINO high school
event report

林野高校には楽しみながら成長できる授業やイベントがいっぱい。その中から12月～1月に行われたものを『授業・進路指導』『ＰＢＬ（課題解決学習）』『学校行事・国際交流』の視点でピックアップ！

授業・進路指導

クリスマスケーキを作りました！

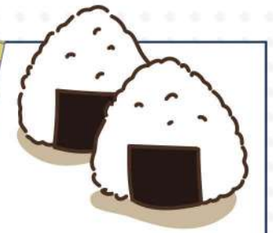
12月14日（木）の３年次生「栄養」の授業と、12月19日（火）の2年次生「フードデザイン」の授業で、一人１つホールケーキを作りました。クリスマスにはまだ日がありますが思い思いの飾り付けをして楽しみました。どれも美味しそうなケーキ、誰と一緒に食べたのでしょうか？

あわてん坊のサンタがやってきた！

12月20日（水）、２学期最後の英語コミュニケーションⅠの授業にサンタがやってきました。
本校ALTのノーラン先生がサンタに扮し、「アメリカのクリスマス」を題材に、心温まる授業が行われました。ノーラン先生の英語の質問に正解した生徒にはプレゼントが贈られ、さらにはノーラン先生直筆の心のこもったクリスマスカードが生徒一人ひとりに手渡しされました。少し照れくさそうにしながらも嬉しそうな生徒の表情が印象的でした。
最後は英語カルタのアクティビティーで今学期最後の英語コミュニケーションⅠの授業を締めくくりました。

Thank you Nolan!

ＰＢＬ（課題解決学習）



スポーツとおにぎりで ベトナム人の方々と交流！

1月14日（日）、みまさかアリーナにて、ベトナム人との共生をテーマに探究活動を行っているグループがイベントを開催しました！
「食を通じて地域の方とベトナムの方がさらに交流を図ることができるようになる」ことを目指し活動してきた同グループは今回、「おにぎり」を通して地域の方とベトナムの方との交流を図りました。
塩、鮭、昆布という王道のおにぎりに加えて、ベトナムの調味料「サテトム」を使ったベトナム風おにぎりづくりに挑戦！辛さの後に美味さがガツンとくる、そんなおにぎりが完成しました。
学校でつくったおにぎりを、「ベトナムのスポーツをテーマにしたスポーツ交流会」が開催されていたみまさかアリーナに運び、いざ本番！
はじめは緊張もありましたが、徐々に地域の方やベトナムの方と打ち解けてお話しすることができました。おにぎりの評価も上々で、和気あいあいと楽しい雰囲気の笑顔が絶えないイベントになりました。

学校行事・国際交流

マレーシア国立バトゥムダ高校とのオンライン交流会

12月12日（火）、マレーシア国立バトゥムダ高校との交流会をZoomにて行いました。本校の生徒たちが写真や動画をふんだんに取り込んだスライドを作り、林野高校の様子やユネスコスクールとしての取り組みをオールイングリッシュでプレゼンしました。また、バトゥムダ高校生が行った探究学習の英語プレゼンを岡山大学の柴川先生の通訳を通して聞きました。徐々に緊張も解けた生徒たちは、互いに楽しくコミュニケーションをとることができました。
柴川先生からは「林野高校での取り組みは、世界から見ても先進的なもの。自信と誇りを持って、海外に発信していってほしい」とのお言葉をもらい、生徒たちは目を輝かせていました。